

2026

秋叢号

Autumn / Winter

No.195

PICK
UP!

新年のごあいさつ

広報月間活動報告

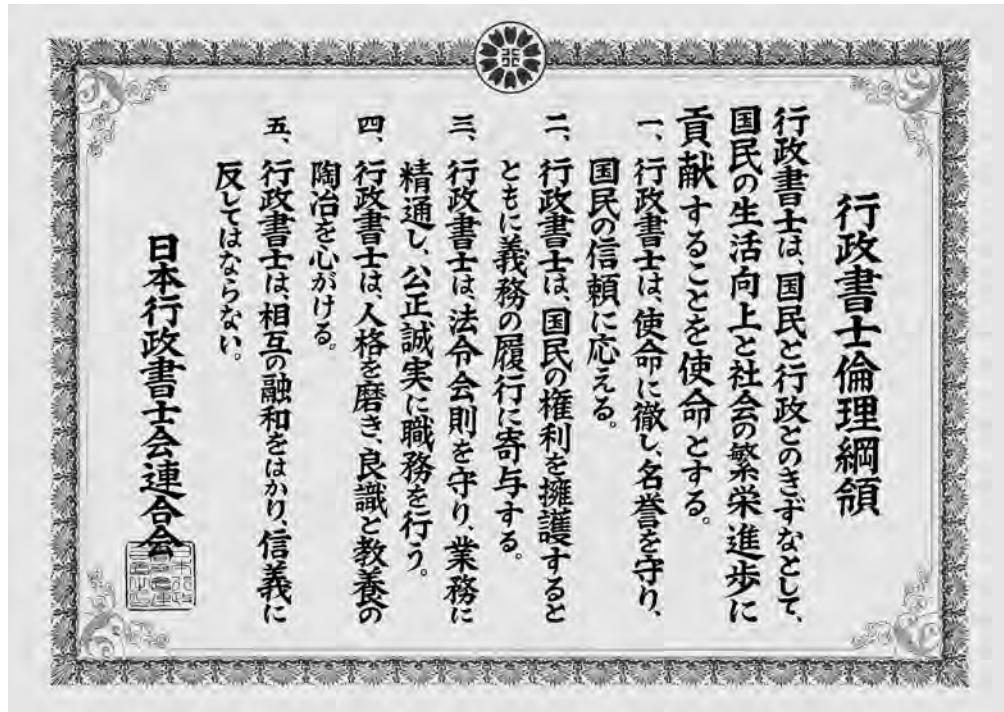
新入会員の紹介

行政書士とくしま

令和8年1月31日発行 第195号
年2回1月 / 7月発行



徳島県行政書士会 gyoseisyoshi tokushima



目 次

新年のごあいさつ

徳島県行政書士会会长	松村 和人	1
徳 島 県 知 事	後藤田正純	2
徳 島 市 長	遠藤 彰良	3
鳴 門 市 長	泉 理彦	3
小 松 島 市 長	中山 俊雄	3
阿 南 市 長	岩佐 義弘	4
阿 波 市 長	町田 寿人	4
三 好 市 長	高井 美穂	4
石 井 町 長	小林 智仁	5
藍 住 町 長	高橋 英夫	5
上 板 町 長	松田 卓男	5
徳 島 県 議 会 議 員	井川 龍二	6
徳 島 県 議 会 議 員	仁木 啓人	6
徳 島 県 議 会 議 員	北島 一人	7
徳 島 県 議 会 議 員	梶原 一哉	7
徳 島 県 議 会 議 員	福山 博史	7

行政書士制度広報月間活動報告	8
日本行政書士会連合会と四国地方協議会との 連絡会報告	10
グローバルキャリアフェア報告	11
一日合同行政相談所（徳島市）	11
徳島県土業ネットワーク推進協議会 災害WG2025年度研修のご報告	12
「なんでも無料相談会2025」報告	13
徳島県土業ソフトボール大会報告	14
新入会員の紹介	16
理事・支部長・監察委員 合同会議報告	19
理事会報告	19
業務研修会開催報告	20
コスモス徳島 ふゆだより	21
行政書士試験の報告	22
やまびこ 徳島県行政書士政治連盟 新年ご挨拶	23
事務局日誌	24
会員の動静	25

表紙写真／「徳島城公園にて蜂須賀公像」 撮影者／村上 正志 氏

イチョウ、ブナ、カエデなど紅葉樹が色づく徳島中央公園にその像がある蜂須賀家政公(藩祖)は、天正13年（1585年）豊臣秀吉の四国平定の大功により阿波一国をたまわり、藍、塩などそれまで阿波になかった産業を取り入れ、吉野川を使った水運や街道を整備することで、徳島藩20万石を四国随一の城下町に発展させました。また、全国でも有名な阿波踊りも家政公時代に始まったと伝えられています。

令和
8

新年のごあいさつ



徳島県行政書士会会长
松村 和人

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、平素より徳島県行政書士会の運営及び各種事業に対し、深いご理解と多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、社会情勢は急速かつ大きな変化の局面を迎えており、行政書士を取り巻く環境もまた、かつてない転換期にあります。行政手続のデジタル化の進展は、国民の利便性を高める一方で、制度の理解や手続の正確性がこれまで以上に求められる時代となりました。

また、人口減少・高齢化の進行、外国人労働者の増加、さらには地域課題の複雑化・高度化などにより、私たち行政書士に期待される役割は、量・質ともに大きく変化しています。

このような中、昨年、行政書士法が改正され、本年1月1日より施行されました。今回の改正では、行政書士の使命と職責が明確化され、士業法として初めて「デジタル社会への対応」に関する努力義務が明記されました。あわせて、特定行政書士の業務範囲の拡大、業務の制限規定の趣旨の明確化、両罰規定の整備などが行われています。これらの改正は、行政書士が、国民と行政をつなぐ専門職として、より主体的かつ責任ある役割を果たすことを期待されたものといえるでしょう。

私たち行政書士は、「身近な街の法律家」として、地域の実情を正しく理解し、制度を分かりやすく伝え、住民や事業者の皆様に寄り添いながら支援を行ってまいりました。デジタル化が進む今だからこそ、対面での丁寧な説明や、地域に根差したきめ細かな支援の価値は、より一層高まっています。デジタルの利便性と、人に寄り添う支援を両立させ、制度と現場、行政と地域社会をつなぐ存在であり続けることこそが、これから行政書士の重要な使命であると考えます。

本会といたしましても、改正行政書士法の趣旨を踏まえ、デジタル分野に関する知識・実務能力の向上を図るとともに、行政機関や関係団体との連携を一層強化し、地域課題の解決に実効性をもって貢献できる体制づくりを進めてまいります。会員相互のつながりを大切にしながら、徳島県における行政書士の社会的価値を、次の時代へと確実につなげていく所存です。

本年が、会員の皆様お一人おひとりにとって、実り豊かな一年となりますとともに、徳島県行政書士会が、地域社会から信頼される専門職団体として、さらなる発展を遂げる一年となることを心より願っております。

結びに、皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和
8

新年のごあいさつ



徳島県知事
後藤田 正純

輝かしい新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。県民の皆様におかれましては、希望に満ちた新年を健やかにお迎えのことと存じます。

顧みますと、昨年は、激動する社会情勢や加速する人口減少といった大きな課題に直面する中、「未来に引き継げる徳島」の実現に向け、県政全般においてスピード感を持って、新次元の施策を力強く展開し、

- ・国に先駆け、県内全市町村でスタートした「0歳から2歳までの第1子以降の保育料無償化」
 - ・上半期が過去最高となった県外からの移住者数
 - ・県産品の海外展開加速により、過去最高額となつた農林水産物の輸出
 - ・「大阪・関西万博」での本県の歴史・文化、サステナブルなライフスタイルの世界発信
 - ・ドローンショーやサンリオキャラクターを迎えて、2年連続の開催で大きなぎわいを創出した「徳島おどりフェスタ」の開催
- など、本県の更なる飛躍につながる確かな成果を上げることができました。

令和8年は、これらの取組をさらに発展させ、誰もが安全・安心に暮らし、将来に夢や希望を抱ける「新時代とくしま」を創造する極めて重要な一年であり、「地方創生戦国時代」を本県が勝ち抜くため、さらにギアを上げチャレンジしてまいります。

具体的には、徳島の魅力を更に磨き上げるため、
・「生産性向上・質上げ」と「円滑な事業承継」の
一体的推進に向けた包括的支援
・県都のにぎわい創出となる新ホール・アリーナの
着実な整備やウォーカブルなまちづくりの実現
・国際定期便と連動した観光客誘致の強化と地域の
にぎわい創出
・昨年の韓国・済州特別自治道との協定やタイ王

国・プーケット県との覚書締結をはじめとする新たな外交成果を駆動力に、県産品輸出を加速させる、世界とつながる経済好循環の創出などを進めます。

また、県民一人ひとりが、将来にわたって安心を実感できる徳島づくりに向け

- ・「学びの多様化学校」による居場所づくりから、国際性を育む「海外留学」への挑戦支援まで、全てのこどもたちが自分らしく学び、世界へ視野を広げる教育環境の整備
 - ・「命の道」となる県南部の高規格道路の早期整備と災害対応力強化による新次元のレジリエンス推進
 - ・健康長寿社会を実現する「オール徳島」でのがん征圧と、持続可能な地域医療提供体制の確立
 - ・若者や女性、高齢者、外国人材など誰もが輝く就労機会を創出し、多様な働き方で「選ばれる徳島」を実現する持続可能な人材確保戦略
- などに取り組みます。

併せて、透明で開かれた県政の推進に向け

- ・県民サービスの質向上とコスト抑制に向けた「指定管理者制度」をはじめとする抜本的な行政改革
 - ・生成AI活用をはじめ、行政DXによる、業務効率化と長時間労働の是正
- を実現する、持続可能な県政運営体制を確立いたします。

加えて、行政手続の簡素化・効率化に向けた取組として、昨年8月には、行政書士会からもご参画いただき、行政手続の合理化にかかる会議を開催し、各種様式の統一化や他県事例を含めたアナログ規制への対応等に着手したところであり、今後、更に検討を進めて参ります。

行政書士の皆様におかれましては、身近な「行政手続の専門家」として、ますますご活躍いただくとともに、こうした県の取組に、なお一層のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本年も、新次元の政策を強力に推し進め、「ずっと居りたい、いつも帰りたい、みんな行きたい」と誰もが心から思える「選ばれる徳島」を共に実現してまいりましょう。



徳島市長 遠藤 彰良

令和8年の新年を迎え、謹んで御挨拶を申し上げます。

松村会長をはじめ、徳島県行政書士会の皆様におかれましては、日頃から、市政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。また、徳島市が実施しております「暮らしの相談事業・行政書士相談」では、会員の皆様に御協力をいただき、多くの市民の方々の問題解決に向けて、適切な助言をいただいておりますことに重ねて御礼を申し上げます。

さて、令和8年は、徳島市にとって新たな挑戦の年となります。人口減少への対応、地域経済の活性化、DXの推進、防災や物価高騰対策、そして持続可能なまちづくりなど、多くの課題に真正面から向き合い、市民一人ひとりが安心して暮らせる未来を築くため、全力で取組を進めてまいります。

しかしながら、その実現に向けては、市民と行政の橋渡し役として、日々、御尽力いただいております皆様方のお力添えが必要不可欠でございます。

会員の皆様方におかれましては、今後とも、その豊かな知見と御経験を十分に発揮していただき、徳島市発展のため、より一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、徳島県行政書士会の更なる御発展と、会員の皆様の御健勝と御多幸を心より祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

鳴門市長 泉 理彦

新年明けましておめでとうございます。

徳島県行政書士会の会員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、本市におきまして市民の方を対象とした無料の法律相談を開催していただくなど、格別のご尽力賜っておりますこと、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみると、4月13日から大阪・関西万博が開催され、国内外の最新技術が提示されるなど大きな盛り上がりを見せました。一方で、「団塊の世代」が後期高齢者に達する「2025年問題」が本格化し、社会保障、医療、介護

の各分野で課題が顕在化した一年でありました。

こうした中、本年は午年であります。そして午年の中でも「丙午」であり、エネルギーに物事が発展・加速する年であるといわれております。様々な課題についての対応策を実践していくなかで発展した未来が迎えられることを期待しております。

また、本市におきましても、市民皆様の一助となりますよう、実情に沿った市政運営に引き続き尽力してまいります。

徳島県行政書士会の皆様方には、豊富な知見により専門的な立場から引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

結びとなりますが、徳島県行政書士会の今後ますますのご発展と、会員皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。



小松島市長 中山俊雄

新年明けましておめでとうございます。

松村会長をはじめ、徳島県行政書士会の皆さまにおかれましては健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げますとともに、日頃から市政各般にわたり、ご支援、ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

行政書士の皆さまは、地域の身近な法務の専門家として、各種手続きの円滑化や丁寧な対応を通じ、住民の安心と地域社会の発展にご貢献いただいております。特に近年は、デジタル化への対応や災害時支援、事業者支援など多岐にわたる分野で、その専門性と実務経験を生かされており、自治体運営において欠くことのできない存在であると改めて実感しております。

今後も、本市は「誰もが暮らしやすく活力ある地域づくり」を目指し、行政サービスの向上に努めてまいりますので、行政と行政書士会の皆さまがより一層連携を深め、地域の課題解決に共に取り組んでいくことを心より期待しております。

結びにあたりまして、徳島県行政書士会の益々のご発展と、会員の皆さま方が幸多き素晴らしい年となりますよう、お祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



阿南市長 岩佐義弘

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた新年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より、市民生活に寄り添った行政手続きの推進をはじめ、市政への温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、市長就任から2年目の折り返しを迎える中で、大阪・関西万博の徳島県ブースにおいて、国史跡若杉山辰砂採掘遺跡の「辰砂」鉱石が展示されるなど、阿南市の魅力を広く発信する機会に恵まれた一年でした。その一方で、物価高騰や人口減少など厳しい状況の中にはあっても、「安心して暮らせる豊かな阿南」の実現に向け、市民の皆様とともに歩みを進めてまいりました。

本年も、防災・減災対策の強化、地域産業の振興、子育て施策や教育環境の充実に加え、生活に不可欠な地域公共交通の維持・充実など、重要課題の解決に向けて取り組んでまいります。行政書士の皆様には、地域住民に最も身近な法律専門職として、許認可手続きや相続・在留に関する相談支援など幅広い分野で、引き続きお力添えをお願い申し上げます。

結びに、徳島県行政書士会の更なるご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



阿波市長 町田寿人

あけましておめでとうございます。行政書士会の皆さまには、希望に満ちた新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます

とともに、日頃より市政運営におきましても、格段のご支援とご協力を賜っておりまことに、厚くお礼申し上げます。

皆様におかれましては、官公庁への許認可申請等に係る手続きやコンサルタント業務を通じ、行政手続きの効率化のみならず、地方行政の円滑な運営に、多大なるご貢献をいただいておりますことに、改めて敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年、阿波市は市制施行から20周年を迎え、まちづくりの新たなステージへ向かうこととなりました。この20年間で、人口減少や社会経済情勢の変化、科学技術の進歩などの影響を受け、

私たちの生活は激変する最中にあり、この潮流に対応し、「阿波市を次の世代へつないでいく」ことが、何よりも重要な課題となっております。

この課題へ向き合い、また、多様化する社会のニーズに応え、安全安心なまちづくりを進める上で、行政手続きの専門家として、日々ご尽力されている行政書士の皆さまのご活動は、今後ますます重要になると考えております。

どうか皆さんには、今後とも会員相互の連携を一層深められ、さらなるご活動の発展にご期待申し上げますとともに、市政運営に対しましても、引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、お願ひ申し上げます。

結びとなりますと、徳島県行政書士会の今後ますますのご発展と、会員の皆さまのご健勝、ご活躍を心よりご祈念申し上げまして、新年のあいさつといたします。



三好市長 高井美穂

あけましておめでとうございます。徳島県行政書士会の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から、本市の円滑な行政運営にご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年7月に市民の皆様からの信任をいただき、三好市長として2期目のスタートをきることができました。1期4年間では、市民の皆様一人ひとりが輝き、幸せを感じながら生活することのできる「幸福度の高い持続可能なまちづくり」に向けて、市政を進めてまいりました。2期目では、引き続きこれまで進めてきた各施策の継続と更なる発展をはかりつつ、官・民、住民のみなさんとが協調して、みんなで「一緒に」市民ひとりひとりの人の価値を高められるまちづくりに向けて、尽力してまいります。

昨今、私たちを取り巻く社会環境は変化を続けており、自治体においても、行政のデジタル化や業務効率化が進み、行政手続きが多様化・複雑化する中で、専門性が求められる場面も増えています。これからも貴会と協力し、市民にとってより負担が少なく、より親しみやすい地域づくりを共に進めていければと考えています。

今後とも会員の皆様には、本市の更なる発展と市民生活の向上に向けて、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

徳島県行政書士会のご発展と、皆様のご健康ご多幸を祈り、新年のご挨拶といたします。



石井町長 小林智仁

松村会長をはじめ、行政書士会の皆さまにおかれましては、清々しい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年一年を振り返ってみると、国内政治においては高市首相が日本初の女性首相として誕生するなど大きな変化がありました。また、世界ではトランプ大統領が再び就任し、相互関税等によって世界経済が目まぐるしく動いた年でもありました。一方、止めどない物価高騰に加え、地方では深刻な人手不足に悩むなど、人口減少の波がこれまで以上に地域経済に大きな影響を与えはじめた年でもありました。

石井町では、歯止めがきかない人口減少による労働力不足を見据えながら、人口減少時代においても行政サービスの質を落とさないよう、「書かない窓口」、「24時間AIチャットボット」「顔認証デジタルタクシーチケット」をはじめとするDXの推進に力を注ぎながら、70周年を迎えた石井町の次世代への一歩を踏み出し始めています。

頼れる街の法律家として専門知識を有すると同時に、多種多様な業務に精通しておられる行政書士の先生方には、今後とも町行政に対しご指導いただきますようお願い申し上げます。

結びに、本年が行政書士会の皆様方にとって、飛躍の年となりますことを心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

藍住町長 高橋英夫

新年、あけましておめでとうございます。

徳島県行政書士会の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また日頃より、住民の暮らしと地域社会の発展にご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、2025年は大阪・関西万博の開催により、徳島が誇る藍染文化をはじめとする伝統が、国内外に発信される機会となり、四国地方への関心も高まりました。伝統と革新が融合する中、デジタル化の進展により行政手続きの簡素化や利便性の向上が一層進んでまいりました。このような変化の中で、行政書士の皆様の専門的知識と経験は、ますます重要性を増しております。

本町においても、人口減少や高齢化への対応、地域社会の活性化など、多くの課題に直面しておりますが、行政書士会の皆様と緊密な連携のもと、住民一人ひとりが安心して暮らせる地域づくりに邁進してまいる所存でございます。

引き続き、住民サービスの向上と、地域社会の発展にお力添えをいただきますよう、お願い申し上げます。

結びとなりますと、貴会の限りない発展と、本年が会員の皆様にとって、希望に満ちた輝かしい年となりますよう祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



上板町長 松田卓男

新年明けましておめでとうございます。

松村会長をはじめ、徳島県行政書士会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことからお慶び申し上げます。

また、日頃から、広範多岐にわたる行政手続きの円滑な運営に、多大なるご協力を賜っておりますことに、心から感謝を申し上げます。

私は、昨年10月に再選させていただき、新しい任期のもと、気持ちも新たに町政に取り組んでいくところでございます。

さて、昨年は物価高騰が長期化し、住民生活の維持・支援の必要性を再認識した一年でした。

そうした中、消費下支え等を通じた生活者支援を行うため「各種給付金事業」等を実施し、地域経済の回復を図りながら、「小中学校施設照明LED化事業」、「庁舎電機設備改修工事」など、様々な重要課題の解決に向けて全職員一丸となって懸命に取り組んでいるところでございます。

本年も、加速する少子高齢化や各種行政手続き等のデジタル化の推進等多くの課題がありますが、ひとつひとつ誠意を持って課題解決に取り組み、あらゆる世代が住み続けたい町となるよう、幸せが実感できる「小さくてもキラリと光るまちづくり」を、引き続き目指してまいります。

結びに、徳島県行政書士会の更なるご発展と、本年が会員の皆様方にとって、素晴らしい一年となりますことを心からご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



徳島県議会議員

井川 龍二

新年明けましておめでとうございます。

徳島県行政書士会会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

松村会長をはじめ、会員の皆さま方におかれましては、日頃より県民と行政との架け橋となり、地域社会の発展にご尽力いただいておりますことに深く敬意を表しますとともに心から御礼申し上げます。

さて、私たちが身近に利用している従来型の健康保険証が、昨年12月2日以降新規発行を停止することとなり、マイナンバーカードを健康保険証として利用する仕組みに一本化されました。このマイナンバーカードの代理申請事業についても積極的に取り組んでいただき、ご対応いただいた会員の皆さまに心から感謝申し上げます。今後も「誰一人取り残さない」デジタル社会の実現を目指して、行政書士の方々が県民と行政を繋ぐ役割を、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

徳島県は人口減少・少子高齢化の問題が深刻さを増しており、さらには県民の皆様の暮らしも、あらゆる生活物資の物価高騰に直面するなど、大変厳しい状況です。こうした中、県議会議員として県民の皆様の生活を守るために、取り組むべき喫緊の課題を解決するべく尽力して参りますので、貴会員の皆さまの豊かな知識とご経験をもって、今後もご指導のほどよろしくお願ひいたします。

結びになりますが、徳島県行政書士会の益々のご発展、会員の皆さまお一人お一人のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

徳島県議会議員

仁木 啓人

令和八年の年明けにあたり、新春のお慶びを申し上げます。

旧年中におきましても、徳島県行政書士会の皆様には、日頃より地域社会の最前線において、県民や事業者に寄り添ったご活動を続けてこられたことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、足元の経済情勢を見ますと、家計や中小事業者の経営に重い負担が続いているのが実情であると感じています。人手不足や原材料費の高止

まりに加え、金利環境の変化なども重なり、地方経済を取り巻く環境は依然として厳しい局面にあります。

こうした中、本県においては、県政が主導する形で最低賃金が異次元とも言える上げ幅で引き上げられてきましたが、最低賃金を引き上げた以上、その賃金を実際に支払う側である事業者に対しても、県政が責任をもって、同じく異次元の賃上げ支援を行わなければならないということを、私はこれまで県議会の場で繰り返し訴えてきました。

しかしながら、現状においては、その必要性が十分に政策として具現化されているとは言い難いというのが率直な実感であります。

だからこそ、各種補助制度や支援策についても、単なる制度の存在にとどまらず、事業者が実際に賃上げや投資に踏み出せるものとなっているのか、現場目線で不斷に検証し、改善していくことが不可欠であると考えています。

その意味においても、制度の最前線に立ち、許認可や事業承継、相続といった実務を通じて、事業者や県民の判断を支えておられる行政書士の皆様にご指導いただきながら、本年も、県政に携わる者として、寄せられる現場の声を受け止め、賃上げと事業継続が両立する実効性ある経済対策につなげていくため、引き続き努力を重ねてまいります。

結びに、令和八年が、徳島県行政書士会の皆様にとりまして、厳しさの中にも前向きな展望を見いだせる一年となりますこと、そして皆様のご健勝とさらなるご活躍を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





徳島県議会議員

北島 一人

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年10月に高市内閣が発足し、我が国は新たな政策展開のもとで大きな転換期を迎えるとしております。

そして、高市総理が掲げる「強い経済」の実現、デジタル基盤の強化、こども・若者支援の充実などは、地域社会の活力向上に直結する重要施策であり、その推進に大きな期待が寄せられております。

これらの政策は、行政手続の専門家として県民に寄り添い続けてこられた行政書士の皆様の業務とも深く関係するものです。官民のデジタル化が進む中、制度理解と適正な運用を支える行政書士の役割は、これまで以上に不可欠となります。また、高市総理は、先の行政書士法改正に際しても制度発展と、その整備に尽力された方であり、今後の施策の中でも、その精神がさらに生かされるものと強く感じております。

また私自身、徳島県議会議員として、地域の中小企業支援、こども・若者政策、そして県民の暮らしを支える行政手続の適正化・透明化に引き続き全力で取り組んでまいりたいと考えております。本年も徳島県行政書士会の皆様と力を合わせ、県民の安心と地域の発展を着実に前へ進める一年といたたく、さらなるご指導をお願い申し上げます。

結びに、徳島県行政書士会のさらなるご発展と、皆様のご健勝を心より祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



徳島県議会議員

梶原 一哉

新年あけましておめでとうございます。

松村会長をはじめ、行政書士会の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内では「大坂・関西万博」の開催、「憲政史上初の女性首相の誕生」、「2025問題」といわれる高齢化問題の顕在化、世界に目を向ければ「トランプ大統領の再就任」、また、MLBで大谷・山本選手を擁するドジャースのワールドシリーズ連覇などの明るい話題もあ

りました。

このような世相の中、行政書士会の皆様には、日頃から県民の皆様に寄り添い生活に密着した様々な行政手続きを支えていただいており、県民生活を支えて頂く献身的なご努力に心から感謝と敬意を表する次第でございます。

現在、徳島県におきましては、少子高齢化や南海トラフ巨大地震への対応など、ICTを活用したデジタル社会の実現に向けて様々な分野での取り組みが加速しています。

今後も、多岐にわたる行政手続きをサポートして頂く県民の心強い味方として、「誰一人取り残さない」社会の実現に向け、より一層重要な行政書士会の皆様の活動に心からご期待申し上げます。

結びに、徳島県行政書士会の更なるご発展と、会員の皆様の今後益々のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



徳島県議会議員

福山 博史

新春の候、徳島県行政書士会の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃より、行政手続きの専門家として、県民の暮らしと地域社会の発展にご尽力いただいておりますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

近年、行政を取り巻く環境は大きく変化しております。デジタル化の加速、少子高齢化の進行、また地域経済の構造変化など、県民の皆様が抱える課題は多岐にわたり、より複雑化しています。そのような中で、行政書士の皆様の“支える力”は県政にとって不可欠な存在であります。事業者支援、相続・成年後見、国際業務、防災・復興分野など、皆様の専門性が必要とされる領域は年々広がり、その役割はますます重要性を増しています。

県議会としても、行政の効率化と利便性向上を図るために、行政手続の簡素化・デジタル化を推進するとともに、地域の実情に寄り添った制度づくりに取り組んでまいります。その際には、第一線で県民と接しておられる行政書士の皆様からのお声を大切にし、県政と現場をつなぐ“橋渡し役”として、真摯に取り組んでいく決意です。

結びに、本年が徳島県行政書士会のさらなる飛躍の一年となりますこと、そして会員の皆様のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和
7

行政書士制度広報月間活動報告

報告者 広報部長 楠本 あゆみ

1. 実施期間

令和7年10月1日（水）から同年10月31日（金）

2. 活動内容

(1)広報活動

①新聞広告の掲載

- 1) 令和7年10月1日の徳島新聞朝刊に全面広告を掲載しました。
- 2) 徳島新聞朝刊の情報とくしま欄に無料電話相談の案内が掲載されました。

②チラシ・ポスターの配布

2000枚のチラシを作成し、ポスターとともに公的機関を中心に配布しました。

③自治体広報誌での告知

広報とくしまに掲載しました。

④ホームページでの告知

無料相談会に関する告知を行いました。

(2)相談会

①電話相談会

令和7年10月1日（水）、10月15日（水）に徳島県行政書士会事務局で無料電話相談を2日間延べ4名の広報部員で24件対応しました。

相談内容は、

遺言・相続：15件	不動産関係：3件
許認可関係：2件	契約関係：1件
その他：3件	
となっております。	

②支部相談会

徳島中央：2回 徳島西部：3回

徳島南部：4回 鳴門板野：6回

阿波・吉野川：2回 美馬三好：2回

の合計19回の相談会を実施し、全支部合計で42件対応しました。

相談内容は、遺言・相続：37件、不動産関係：2件、許認可関係：2件、その他：1件となっています。



行政書士



そうだ、
行政書士に相談しよう!

無料相談会日程 預約制ではございませんので、直接会場へお越しください。

支部名	開催日	時 間	場 所
徳島中央	10月 4 日土	午前9時から 正午まで	ふれあい健康館 2階 第1会議室 徳島市沖洲二丁目16
	10月 11 日土	午後1時から 正午まで	
徳島西	10月 4 日土	午前9時から 午後4時まで	佐古市ミニティセンター2階 会議室② 佐古市佐古4番町1-1
	10月 5 日日	午後1時から 午後4時まで	城陽市ミニティセンター2階 研修室 城陽市城陽本町4番地16-60 石井町中央公民館 2階 実習室 徳島市石井町6番地1号406-1
徳島南	10月 18 日土	午前9時30分から 午後4時まで	青柳町ひまわり会館 3階 レイースルーム 青柳町ひまわり会館 3階 レイースルーム
	10月 25 日土	午前9時30分から 午後4時まで	小松島市中央会館 第1研修室 小松島市中央町1番地3-1
板野	10月 28 日火	午前9時30分から 午後4時まで	高茂島地区交番センター2階 交流ホール 高茂島地区交番センター2階 交流ホール
	10月 10 日金	午前1時から 午後3時まで	高茂島市民センター 2階 小会議室(後修繕) 高茂島市民センター 2階 小会議室(後修繕)
阿波吉野川	10月 15 日水	午前10時から 正午まで	北島町役場 5階 研修室 北島町役場 5階 研修室
	10月 16 日木	午前10時から 正午まで	松茂地区総合会館 2階 第2会議室 松茂地区総合会館 2階 第2会議室
阿波美馬	10月 17 日金	午前1時から 午後4時まで	上勝町公民館 2階 合唱室(後修繕) 上勝町公民館 2階 合唱室(後修繩)
	10月 20 日月	午前1時から 午後4時まで	門市町公民館 3階 会議室 門市町公民館 3階 会議室
阿波吉野川	10月 22 日水	午前1時から 午後4時まで	斎住町勤労女性センター 1階 斎住町勤労女性センター 1階
	10月 29 日水	午前1時から 午後4時まで	天然温泉 御所の湯 会議室 天然温泉 御所の湯 会議室
阿波吉野川	10月 3 日木	午前6時30分から 午後4時まで	山川地域総合センター 1階 山川地域総合センター 1階
	10月 4 日火	午前1時から 午後4時まで	三好市総合体育館 1階 小会議室 三好市総合体育館 1階 小会議室

遺言・生前贈与
成年後見

暮らしに役立つ

相続・遺産承継
(銀行・證券手続など)
相続土地国庫帰属

農地の許可
(転用・売買・賃借など)
開発の許可

内容証明・
契約書の作成

法人設立の認可

宗教法人・学校法人・
医療法人・NPO・
中小企業共同組合・
社会福祉法人など

ビジネスに役立つ

どんなコトでも
お気軽にご相談ください

外国人の
ビザ・帰化申請

車庫証明・
自動車の登録
(名義・住所変更・相続・廃車など)

離婚に関する
書類の作成

(養育費・慰謝料・財産分割・年金分割など)

助成金申請・
定款・規則の作成

営業の許可

建設業・運送業・
産業廃棄物・飲食店・
風俗営業・派遣業・
旅館業など

行政書士電話相談 無料

★開催日／**10月1日(水)・15日(水)**

★相談時間／**午前10時～午後4時**

電話 **(088) 679-4440**

*行政書士は秘密を守ることが法律で義務づけられています。安心してご相談ください。

武内 良行	竹内 嘉行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 潤	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 大	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘉行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘬行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘬行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘬行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘬行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘬行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘬行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘬行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘬行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘬行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘬行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘬行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
森 和義	森 和代	元山 育知	村上 正志	満村 哲司	清水 智子	助田 宏	清崎 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
岩佐 勝江	阿南市	松本 仁男	三木 笠城	藤本 泰弘	近藤 紀代子	藤本 泰資	藤澤 健司	川口 功	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
藤岡 正美	中山 芳明	玉井 百合子	喜多 直樹	中川 順治	古林 義憲	助田 宏	黒松 晃	黒松 晃	大村 準	大原 浩一朗	麻植 義樹	入江 洋行	赤池 源史
高部 博昭	竹内 嘬行	高畠 博昭	瀬尾 優一	近藤 紀代子	古林 義憲	杉本 秀典	黒松 克也</td						

令和
7

日本行政書士会連合会と 四国地方協議会との連絡会報告

報告者 業務指導部長 赤池源史

- 日 時 令和7年10月17日（金）
午後1時30分～午後5時30分
- 場 所 ホテルマリンパレスさぬき
(高松市福岡町2-3-4)
- 当番会 香川県行政書士会
- 司 会 橋田明夫 香川会副会長

1. 開会のことば

田岡崇 四国地方協議会副会長

2. 開会の挨拶

岡田清之 四国地方協議会会长

3. 連合会会長挨拶

宮本重則 日本行政書士会連合会会长

4. 出席者紹介

出席者31名。

日行連からは宮本重則会長、日政連からは常住豊会長が出席し、徳島会からは松村和人会長、村上正志副会長、河野耕八郎副会長、笠城佳子副会長、赤池源史業務指導部長が出席いたしました。

5. 議案審議

(1)日行連の当面の諸問題及び事業説明

今回の連絡会では、

- ①令和8年1月1日施行の「行政書士法の一部を改正する法律」について
 - ②日行連会費の値上げについて
 - ③特定行政書士の業務拡大について
- 以上3点が主な議題となりました。

(2)改正行政書士法の説明

法律要綱として、行政書士の使命、職責、特定行政書士の業務拡大、業務の制限規定の趣旨の明確化、両罰規定の整備、施行期日等が読み上げられ、各項目につき補足説明等が行われました。

また、徳永浩 日本行政書士会連合会理事（佐賀会）を講師として、特定行政書士の業務範囲の拡大について、行政書士の前段階関与が必須という制限が解除されることとなった背景や、今後の課題について講義がありました。

また、佐賀会では、今般の業務範囲拡大について、付記された特定行政書士の研修の場として、

協力弁護士と提携し、共同代理人として法廷に同席させていただく、といった試みについて発表があり、注目を集めました。

(3)単位会の現状説明と日行連への要望等

(1)および(2)を受け、徳島会からは、日行連の会費値上げについて、単位会としてどう対応するかが課題であるとの現状説明を行い、日行連への要望としては、法改正について、今後、日行連としては非行政書士行為の観察活動をどのようにしていくのか、方針を示すよう要望いたしました。

香川会、愛媛会、高知会からも、会費値上げの件および行政書士法一部改正の件につき、概ね同様の現状説明と要望が出され、また、香川会からは特に別件として、香川県内の6市町と香川会との間で個別に締結していた災害時応援支援協定を、令和7年3月にすべて合意解除したことに触れ、近い将来に、市町村と個別ではなく、県と四士業（行政書士会、司法書士会、土地家屋調査士会、社会保険労務士会）との間で新たな支援協定の締結を目指していることが発表されました。

(4)その他

質疑応答のなかで、今般の法改正について、自動車登録関係における非行政書士行為の現状についての質問が出され、宮本重則日行連会長からは、警視庁の受付窓口にも非行政書士行為排除の看板を設置していただいている、実際に抑止効果があったという実例報告と、直近では大手自動車販売店からも日行連に対して非行政書士行為の該当性の如何についての問い合わせが複数来ている状況である、という回答がありました。

6. 日政連との連絡会

日政連会長挨拶

常住 豊 日本行政書士政治連盟会長

「デジタル社会に機能する行政書士法の改正」と題して、今般の法改正の成立実現への経緯と今後の行政書士の役割について、講義がありました。

7. 閉会のことば

木原健二郎 四国地方協議会副会長

以上、ご報告申し上げます。

グローバルキャリアフェア報告

報告者 理事 山田 哲矢

●概 要

1. 日時 令和7年9月26日(金) 13:30 ~ 16:30
2. 開催場所 ハイブリッド開催
四国大学交流プラザ 5階フォーラムホール／Zoomミーティング(徳島市寺島本町西2丁目35-8)
3. 主催 徳島県、(公社)徳島県労働者福祉協議会
4. 共催

四国大学・とくしま産学官連携プラットフォーム
5. 開催目的 日本での就職に関心のある外国人留学生はじめ県内外の在住外国人に、県内企業との出会いの場を設け、県内での就職・定着を促進することを目的とする。

6. 内容 留学生、定住外国人、JETプログラム参加者等と県内企業のマッチング

採用手続きにかかる個別相談対応

7. 対象者 留学生、ALT・CIR (JETプログラム参加者)、定住外国人等、県内外の在住外国人

8. 参加企業 20社程度

9. 参加者 50名程度

徳島県行政書士会からは、松村和人会長と山田哲矢が参加しました。

●報告内容

当日は、農業や製造、ホテル、卸売、医療介護、建設など多種多様な企業が参加していました。参加した外国人が、熱心に企業担当者からの説明に耳を傾けている様子が印象的でした。また、様々な国の外国人が参加していましたが、各言語に対応した通訳が配置されていたため、コミュニケーションは円滑に行われていました。さらに、当日会場に来ることができない外国人に対しては、Zoomを介して面接を行う企業も多数見受けられました。

松村会長と山田は、行政書士用に設置された相談ブースにおいて、参加企業及び参加外国人からの相談・質問に対応しました。山田は計4社の企業から相談等を受けました。4社中2社は、外国人雇用の経験がない企業であったため、「在留資格制度」及び「外国人雇用の注意点」について説明を行いました。一方、他の2社は、過去に外国人雇用の経験があったため、個別の質問に回答するとともに、「特定技能制度」の概要について簡単な説明を行いました。

今回、グローバルキャリアフェアに参加したこと、深刻な人手不足を背景とした、県内企業の外国人雇用に対する関心が高まっていることを実感しました。このような状況において、行政書士会は法律知識を提供することを通じて、徳島県、県内企業及び外国人に対し、貢献できる余地は多分にあることを認識いたしました。

一日合同行政相談所（徳島市）

報告者 業務指導部長 赤池 源史

令和7年9月26日（金）10:30 ~ 15:00、徳島市ふれあい健康館において「一日合同行政相談所」が開催され、本会からは業務指導部より赤池が相談員として出席いたしました。

一日合同行政相談所は総務省 徳島行政監視行政相談センターが主導となり、例年開催されている無料相談会ですが、『暮らしの“困った”をワンストップで解決！』と銘打たれた本回相談会では、14の機関・士業団体（徳島地方法務局・徳島労働局・徳島河川国道事務所・徳島南年金事務所・徳島県・徳島市・徳島県警察本部・徳島弁護士会・徳島県司法書士会・四国税理士会徳島県支部連合会・徳島県行政書士会・徳島県国際交流協会・行政相談委員・徳島行政監視行政相談センターきくみみ徳島（以上、広報掲載順））から、それぞれ1名～数名の相談員が派遣され、ひろく県民の相談対応にあたりました。

相続や遺言の相談については基本的に弁護士会や司法書士会が担当すること、とされていたこともあり、当日、行政書士会として対応させていただいた相談は、成年後見制度に関する相談が1件でした。行政書士の専門分野である建設業や農地転用、自動

車関係、開発、在留、などの許認可手続きについての相談はありませんでした。許認可手続きの多くには、申請期限があります。申請者はタイミングをみてかつて確に手続きを進めなければならず、無料相談会の日程まで待てないかもしれません。

また、許認可に関するることはそれぞれに専門性が高いため、許認可の取得を考えたときには、最初から依頼することを前提として個別に行政書士を探される場合が多く、まずは無料相談に、と考える相談者は、そもそも少ないかもしれません。

相談会全体としては、開会より途切れることなく続々と相談者が来場され、相続のこと、税金のこと、雇用のこと、土地のこと、道路や河川のこと、年金のこと、近隣トラブルのこと…等々、多種多様にわたる相談事に対応し、機関によっては昼休憩を返上して相談対応にあたる姿も見受けられたほどに盛況でした。また今回は徳島県国際交流協会の通訳員により、英語、中国語、ベトナム語での相談にも対応していました。

残念ながら、というべきか、当日に当会が対応した相談は少なかったものの、同じく例年開催している徳島県士業ネットワーク推進協議会（九士会）による「なんでも無料相談会」と合わせて、年に数回、このようにひろく県民にむけた無料相談会が開催されていることには、非常に意義があると感じました。

徳島県士業ネットワーク推進協議会 災害 WG 2025 年度研修のご報告

報告者 理事 森 和義

日 時 令和7年12月4日（木）15：00～17：00
開催形態 ZOOMを用いたオンライン会議

今回は、長野県の士業の皆様による報告会の体裁での研修となりました。

【次 第】『台風19号災害の振り返り』

令和元年台風19号災害における長野県内の各士業や行政との連携について報告、意見交換。

【講 師】

長野県士業連絡会

講師) 大井基弘先生（弁護士）

パネリスト) 石田賢一先生（税理士）、酒井勇樹先生（司法書士）、柳澤誠先生（行政書士）

1 令和元年台風19号災害による長野県内被害状況

死者23名（うち災害関連死18名）、重傷者14名、軽傷者136名、住家被害9,299世帯（全壊1,087、半壊2,889、一部破損3,693、床上浸水5、床下浸水1,625）、非住家（公共24、その他931）

2 支援活動の内容（主に弁護士会）

(1) 復興支援ダイヤル

①無料「電話」相談は、事務局で受け付け、名簿から割り当てられた担当者が各自の事務所等から架電する方法により実施。原則当日、遅くとも一両日中に対応する。

②無料「面談」相談は、①において面談相談の希望があった被災者等に対し、担当者が各事務所において実施。原則法テラス利用。

③個人に対する無料「出張」相談は、①で希望があった場合に、諸般の事情を考慮して必要がある場合に実施。法テラス利用を推奨。

④自治体等への無料相談会等への「出張」相談は、要請のあった市町村等の団体と協議の上、出張場所、相談時間及び派遣人数などを定めて実施。

(2) 中小企業のためのひまわりほっとダイヤル一部無料化

台風19号被害に関する相談については、無料化。

(3) 被災地への派遣相談

市町村や地区住民自治協議会、JVOADボランティアからの要請により、被災地域へ弁護士を派遣。30分程度罹災証明や支援制度等の説明を行った後、個別相談会を実施。

(4) 被災民家への派遣相談

ボランティア団体等と共に、被害の大きかった

津野・穂保地区の民家（各数十軒）に直接訪問し、各種公的支援制度の説明をし、個別の相談にも応じた。

(5) 士業連絡会ワンストップ相談会

長野県と長野県災害支援活動士業連絡会とが締結した災害時法律相談業務協定に基づくワンストップ相談会。佐久市において、初めて実施。全8士業から総勢18名の相談担当者派遣。弁護士会は5名派遣。士業だけでなく、関連する10以上の市役所各課職員が待機し必要に応じ対応、相談後・相談中に各種申請手続まで行い、理想的なワンストップ相談会となった。

(6) 県消費生活センターとの連携による被災地相談

消費者委員会委員を中心に派遣対応。東北信で4回開催。

(7) 県健康福祉部との連携による被災地相談

貧困問題対策PT委員を中心に派遣対応。東北信で5回開催。

(8) 被災者向けサロンでの対応

被災者向けサロンに弁護士が赴き、適宜法律相談を行うが、アウトリーチの一手法として、支援が必要な方に気付いていない方や支援が必要にもかかわらずこれを求める方に対して、法的支援へと繋げる活動。2月からは、サロンに法律相談ブースを設置し対応。

(9) 建築士会等との連携によるワンストップ総合相談会

長野県建築士会等と連携し、建築・住宅に関する総合相談体制を構築し、ワンストップ相談会を実施。上記(5)の士業連絡会とも連携。令和3年9月まで続けた。

以上で紹介させていただきました長野県士業連絡会の活動内容は、本会にとっても大いに参考になると考えます。そして、今回の研修では、会員の安否確認の結果と会員の被災状況の把握には時間差が生じ、後者のほうが時間的に後になるという報告に、考えさせられるところがありました。

また、相当多くの方が被災されている状況では、支援のための相談会の会場設営については、プライバシーに配慮して個別に仕切られたブースにこだわらず、オープンな形を取ったとしても、かえって相談しやすい雰囲気を作ることができたという報告にも感銘を受けました。

以上、ご報告申し上げます。

「なんでも無料相談会 2025」報告

報告者 企画部長 大西伸一

令和7年12月13日（土）徳島県士業ネットワーク推進協議会が主催する九士業団体と徳島県社会福祉協議会で構成される「なんでも無料相談会」が例年通り開催されましたので、ご報告いたします。

本年は開催場所を移しまして、四国大学交流プラザで行われました。例年通り9月30日1回目の準備会合、11月12日に最終打ち合わせを経て、税理士会幹事の下、スムーズに当日を迎えることが出来ました。

当日は9時15分集合でしたが、自分自身は初めての仕事でしたので、常に緊張もあり幹事会と合わせて集合しました。始まるまでは緊張していましたが、共に準備していただいている他士業の先生方に教えて頂くうちにどんどん緊張も解けてきました。

本題に入りますが、相談者は午前中から例年より少なく、午後から徐々に増加していましたが、それでも去年は全体80件近くの相談数でしたが今年はその半数を超える程度の相談数しかなく、当会は0件で終了致しました。締めの分析では、駐車場がないこと等、もう少し周知できた等との意見がありました。

来年は司法書士会主導であわぎんホール（徳島県郷土文化会館）で開催される予定ですので相談数も増加していくことと思います。

本年の幹事の税理士会様、その他7士業の皆様と当会の会員、徳島県社会福祉協議会の皆様、またパートナーチューン等設営の業者様、11月12月と行事が重なる中、本当にお疲れ様でした。誌面をもって厚く御礼申し上げるとともに「なんでも無料相談会の詳細2025」の活動報告といたします。

相談ブース数〔昨年と同様、本年から混雑対策の予備ブース1新設〕

- 徳島弁護士会（4）
- 徳島県司法書士会（2）
- 四国税理士会徳島県支部連合会（2）
- 徳島県社会保険労務士会（1）
- 日本公認会計士協会 四国会徳島県部会（1）
- 一般社団法人 徳島県中小企業診断士協会（1）
- 徳島県土地家屋調査士会（1）
- 社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会（1）
- 徳島県行政書士会（1）

なんでも 無料 相談会 2025



受付開始 9:30 / 受付終了 14:30
12月13日(土) 10:00~15:00

例年、午前中は混雑しやすいため、午後のご来場をおすすめします。

会 場：四国大学交流プラザ4階 第1・第2セミナー室
所在地：徳島市寺島本町西2丁目35-8

いろんな専門家に聞いてみよう！法律・税務・登記・経営・労務などについて
経験豊かな徳島県内の専門家がお待ちしています。お気軽にお越しください。

四国大学交流プラザ地図



問い合わせ先：徳島県士業ネットワーク推進協議会事務局
四国税理士会徳島県支部連合会 TEL088-623-0424 FAX088-653-7435

主催：徳島県士業ネットワーク推進協議会
構成団体：徳島弁護士会／徳島県社会保険労務士会／四国税理士会徳島県支部連合会／社会福祉法人徳島県社会福祉協議会
日本公認会計士協会四国会徳島県部会／一般社団法人徳島県中小企業診断士協会
公益社団法人徳島県不動産鑑定士協会／徳島県司法書士会／徳島県土地家屋調査士会／徳島県行政書士会

徳島県士業 ソフトボール大会報告

報告者 企画部長 大西伸一

企画部の大西です。

早いもので今年もこの季節がやって参りました。

士業ネットワークソフトボール大会です。

しかも幹事のおまけ付きです。例年より1ヶ月遅い開催となりましたが、天候は快晴、参加者も他士業に借りることなく、戦い抜きました。結果は3戦全敗でした。

優勝チームは税理士会。おめでとうございます。

ここからは、競技の内容からはその内容になりますが、プレーすることも楽しかったですが、幹事の任務で行政書士メンバーが急なトラブルに対応し、自然に分担が出来てスムーズにやりきったメンバーを誇りにおもいました。メンバー全員に優勝トロフィーを渡したい気持ちになりました。

士業ネットワークの意義は他士業との交流を深めることであります、その前提にある行政書士会員同士の深い絆といいましょうか、育っていくのが見うけられ、とにかく行政書士になって人生を歩んでいる今と未来を心から喜んでいるような感覚になりました。

来年以降も継続して参加していきたいと思いますので、会員の皆様は是非一度でも構いませんので出場していただきたいと強く思います。

毎年開催に携わっている他士業の皆様にも心から

御礼を申し上げます。

一番（遊） 杉尾先生

MVP受賞 懇親会の進行感謝です。

二番（投） 篠原先生

急なトラブルに対応、感謝です。

三番（二） 虹羅先生

全てにおいて助けて頂きました。

四番（一） 満村先生

常に全力プレー。ナイスファイトです。

五番（三） 大西

当日は楽かも。

六番（中） 中原先生

ナイスファインプレー。

七番（捕） 古林先生

安定のキャッチングでした。

八番（左） 赤池先生

忙しい中での出場感謝です。

九番（右） 藤田先生

会計で大活躍。打撃も上達です。

DH・応援 板東先生

急な参加要請にもかかわらずありがとうございました。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	TOTAL
行政	0	1	2	2	0					5
社労	9	0	2	3						14

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	TOTAL
司法	2	2	4	4						12
行政	3	0	2	4						9

連合										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	TOTAL
攻撃士	1	2	0	1	0					
分譲士会	11	4	6	2	X					



新入会員の紹介



鳴門・板野支部

入会日／令和7年8月1日

高橋 楓

入会の動機

元々、学生時代から行政書士の仕事に興味がありました。結婚後、行政書士事務所で働きながら資格試験の勉強をし、令和4年度の行政書士試験に合格しました。

この度、勤務先の事務所が法人化したことや育児休業から職場復帰して1年が経ち、周りの環境が落ち着いてきたのを機に入会をしました。

取扱業務

農地、土地開発

自己PR

現在、行政書士法人の社員として働いています。事務所の方の理解もあって幼い子供の子育てをしながら仕事との両立ができます。

未熟者ではございますが、より良いサービスを提供できるように尽力したいと思っています。

趣味

映画・ドラマ鑑賞、ショッピング



鳴門・板野支部

入会日／令和7年9月1日

中川 祐紀

入会の動機

行政書士という資格を使い、人の役に立ちたいと思いました。

お客様が安心して仕事を任せられるような行政書士になります。

趣味・特技

子供と遊ぶこと



取扱業務

自動車・運送

自己PR

行政書士補助者として自動車登録業務を20年していました。



鳴門・板野支部

入会日／令和7年9月1日

高橋 英夫



入会の動機

長い期間、行政に携わっていたことから、引き続き地域に貢献したいと思い入会しました。



趣味・特技

トレッキング



鳴門・板野支部

入会日／令和7年10月2日

木本 真希



取扱業務

自動車 建設業許可

趣味・特技

音楽・映画鑑賞 読書

その他

慣れぬこと、わからぬことが多いですが、常にアンテナをはり、アップデートし続けていきたいと思っております。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。





鳴門・板野支部

入会日／令和7年12月15日

福田 最彦

入会の動機

父の働く姿を身近で見て、自分も行政書士として業務に携わりたいと考えたため。

取扱業務

車庫証明・自動車登録

自己PR

誠実に業務へ取り組み、多くの方のお役に立てる行政書士となれるよう、日々精進してまいります。

趣味・特技

アウトドア・釣り



徳島西部支部

入会日／令和7年12月15日

長澤 信吾

このたび徳島西部支部に入会いたしました、長澤信吾と申します。

私は現在、他土業として顧問先様へサービスを提供しておりますが、「より多角的なサポートを通じて、お客様の力になりたい」との思いから、行政書士登録をいたしました。今後は、建設業許可をはじめとする許認可業務のワンストップ化や、コロナ禍を経てニーズが高まった補助金申請などを通じ、顧問先様が本業に専念できる環境作りを支えていきたいと考えております。

私自身は徳島で生まれ育ち、香川、大阪、岡山で

の生活を経て、10年ほど前に家業を継ぐため帰郷いたしました。

新町商店街やそごうなど活気あふれたかつての徳島を知る一人として、現在の街並みに寂しさを感じることもありますが、だからこそ「土業として徳島のために何ができるか」を自問自答する日々を過ごしています。

私生活では、二人の子供の育児に妻と協力して奮闘中です。趣味の映画鑑賞もままならないほど寝落ちしてしまう毎日ですが、子供の成長に自身の思い出を重ねたり、新たな活力を得たりと、忙しくも充実した時間を過ごしております。

行政書士としては、子供どころか生まれたての赤ちゃん坊のような未熟者ではございますが、一日も早く皆様のお役に立てるよう精進してまいります。ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

理事・支部長・監察委員 合同会議報告

令和7年9月10日（水）沖洲マリンホール2F会議室において、理事・支部長・監察委員合同会議が開催され、次の議題について審議を行いました。

1. 令和7年度行政書士制度広報月間の実施について

広報月間実施基本要綱（案）について、協議の結果、原案どおり承認された。

2. 補助者規則の一部改正案について

企画部長から説明があり、協議の結果、継続審議とした。

3. 支部長会議長・副議長の選任について

議長：鳴門・板野支部 谷支部長、副議長：

徳島南部支部 川崎支部長に決定した。

4. 令和8年役員合同会議、互礼会の日程について

役員合同会議、新年互礼会

令和8年1月30日（金）

5. 令和8年度定時総会の日程について

令和8年度定時総会

令和8年5月16日（土）

6. その他

●長期会費滞納者の措置について

総務部長より、長期会費滞納者1名の差押の実施について報告があった。

●行政書士試験について

試験場責任者から、今年度の試験日程、会場等について説明があり、試験に対する協力のお願いがあった。

●徳島県「行政手続合理化作業部会」の報告について

議長より、8月1日に開催された、とくしま新未来DX推進会議「行政手続合理化作業部会」について報告があった。

理事会報告

令和7年11月25日（火）本会会議室において、理事会が開催され、次の議題について審議を行いました。

1. 令和7年度行政書士制度広報月間の実施報告について

行政書士制度広報月間の事業報告書について、協議の結果、報告書（案）のとおり日行連に提出することに決定した。

2. 会則の一部改正案について

企画部長から説明があり、協議の結果、継続審議とした。

3. 補助者規則の一部改正案について

企画部長から説明があり、協議の結果、継続審議とした。

4. その他

●行政書士試験について

試験場責任者から、今年度の試験の実施について報告があった。

●士業ネットワーク無料相談会について

令和7年12月13日（土）

四国大学交流プラザ開催

●士業ソフトボール大会について

企画部長から、士業ソフトボール大会の実施について報告があった。

●役員合同会議および新年互礼会について

日 時：令和8年1月30日（金）

午後3時より 役員合同会議

午後5時30分より 新年互礼会

会 場：パークウェイストン

●自動車関係等について

封印管理委員長から、自動車関係等について説明があった。

●令和8年度徳島県農業委員会改選について

河野副会長から農業委員会改選について説明があった。

●徳島県収入証紙の廃止について

販売期間：令和8年9月30日まで

使用期間：令和9年3月31日まで

●徳島県「多面的機能支払交付金事業」事務支援について

村上副会長から、徳島県より「多面的機能支払交付金事業」に係る事務支援について、本会へ協力要請があった旨の説明があった。

業務研修会開催報告

「建設キャリアアップシステム（CCUS）セミナー」初級～中級編

●と き 令和7年9月12日（金）

午後1：30～3：00

●と こ ろ 行政書士会館 会議室

●講 師 ワイズ公共データシステム株式会社

林 宏暁 様



「ビジネスマナー講習会」名刺交換～ビジネス文書の作法 等

●と き 令和7年11月28日（金）

午後1：30～3：00

●と こ ろ 行政書士会館 会議室

●講 師 広報部長 楢本 あゆみ 先生



「自動車の登録業務・丁種封印業務等の講習会」

●と き 令和8年1月21日（水）

午後2：00～4：30

●と こ ろ 行政書士会館 会議室

●講 師 封印管理委員長 中川 正彦 先生





公益社団法人 コスモス成年後見サポートセンター

コスモス徳島

ふゆだより

報告者 徳島県支部長
村上 正志

あけましておめでとうございます。コスモス会員の皆様を始め、徳島県行政書士会会員の皆様には公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター徳島県支部（コスモスとくしま）に対するご理解とご協力頂いており、大変ありがとうございます。

第二期成年後見制度利用促進基本計画（実施期間：令和4～8年度）の最終年度である令和8年において、行政書士が専門職後見人として果たすべき役割は、従来の「財産管理中心」から一段進んだ、本人の意思・生活重視型の後見へと明確に位置づけられています。

そこで、行政書士後見人に求められるのは、単なる代理判断ではなく、本人の過去の意思・価値観・生活歴の把握や本人の言葉にならない意思の汲み取り、また支援付き意思決定を踏まえた判断です。行政書士は、契約書作成、任意後見契約、死後事務委任契約、財産管理契約といった本人の意思を文書として表現できる専門職であることが強みだからです。

第二期計画では、任意後見・移行型後見の担い手としての役割が、法定後見一辺倒から変化してきております。行政書士は特に、任意後見契約の受任者として任意後見から法定後見への円滑な移行支援をし、見守り契約・財産管理契約を組み合わせた制度設計型後見人としての役割が重要です。つまり、後見人になる前から関わり、後見終了後までを見据える、という関与の仕方は、行政書士に極めて親和性があるということです。

あと、身上保護における調整役・書類作成役となることです。医療介護福祉の現場において、医師、ケアマネジャー、施設職員及び市町村職員との調整が不可欠です。このようなときに行行政書士は、法的な問題を整理していく、合意内容の記録やトラブル予防のための文書作成といったことを通じて、当事者感情と専門職の間での問題の可視化や整理の専門家として機能できるということです。

そのほか死後事務・終末期支援まで含めた連続性のある後見人としての役割が、第二期計画では明示されていませんが、実務上極めて重要なものがあります。死後事務委任契約、葬祭・納骨・行政手続、相続人不存在・親類縁者疎遠ケースへの対応です。このような場合でも、行政書士後見人は、後見期間中の意思の記録や死後事務へのスムーズな移行体制を整えることにより、本人の尊厳を最期まで守る役割を担えることができます。

まとめとして、令和8年における行政書士後見人の位置づけを考えてみると、行政書士に求められる後見人像は、本人の意思を法的に整理し、地域と専門職をつなぎ、必要な範囲で後見人として後見制度を設計・運用できる専門職と言えるのではないでしょうか。

強い権限行使型後見人ではなく、生活と法をつなぐ伴走型後見人こそが、第二期成年後見制度利用促進基本計画のもとでの、行政書士が専門職後見人としてあるべき姿ではないでしょうか。

行政書士の強みとしての従来からの定義について、後見人としての行政書士を再度定義づけるならば、従来からの強みとして書類作成や官公署手続き対策といったものから、本人意思の文書化・制度設計、契約と後見への継承、死後事務までを含めた継続的支援となるのでしょうか。後見人になれる士業ではなく、後見制度を設計・運用できる士業へと変化する行政書士像が求められているように思われます。

公益社団コスモス成年後見サポートセンター徳島県支部のコスモス会員は、これからの中高齢社会で求められる権利擁護支援、意思決定支援の意義を理解して活動をしていくことを目標として、今後も、会員一丸となって後見人制度の普及促進を図っていくとともに、コスモス会員としての責務を果たして参りたいと考えております。

令和

7

行政書士試験の報告

報告者 試験場責任者 岩佐和宏

令和7年度行政書士試験は、令和7年11月9日（日）に全国一斉に実施され、徳島県においては徳島大学常三島キャンパス4号館を会場として行われました。

本年度の行政書士試験の受験料は10,400円で、申込者数は全国で63,845名、徳島県においては262名の申込みがありました。

出願者数の推移

年 度	全国出願者数・人	前年度比・%
令和1	52,388	▲3.5
2	54,847	4.7
3	61,869	12.8
4	60,479	▲2.2
5	59,460	▲1.7
6	59,832	0.1
7	63,845	6.7

試験当日は小雨が降るあいにくの天候ではありましたが、交通状況に大きな乱れもなく、受験者の皆様は概ね時間どおりに来場されました。また、試験運営においても特段のトラブルは発生せず、試験は終始円滑に進行し、無事終了することができました。

これもひとえに、当日試験監督員ならびに本部員としてご協力いただいた先生方の的確かつ丁寧なご対応、そして事前準備から当日の運営に至るまで支えてくださった事務局員の皆様のご尽力の賜物であり、ここに深く感謝申し上げます。

なお、合格発表は令和8年1月28日（水）に予定されております。本試験を契機として、新たに行政書士を志す方々が本会の仲間として加わられることを期待するとともに、今後も引き続き円滑かつ公正な試験運営に、先生方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上、令和7年度行政書士試験の実施状況についてご報告いたします。



徳島県行政書士政治連盟 新年ご挨拶 報告者 幹事長 村上 正志

新年あけましておめでとうございます。

日頃より徳島県行政書士政治連盟の運営と活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、鳴門市市議会議員選挙において、当会会員が初挑戦での見事な当選を果たされました。地方政治に行政書士が関わることは、我々の業務に対する理解を深め、地域社会における行政書士の存在感を高める重要な一歩であります。地方政治・国政ともに、法改正や制度設計を通じて行政書士業務に直接的な影響を与えることから、政治への関心と関与は、私たちの専門性を守り育てるために欠かせないものであります。

行政書士の業務は、法律・命令・条例などの根拠に基づいて遂行されるものであり、社会や行政制度の変化に応じた柔軟な対応が求められます。徳島県行政書士政治連盟では、日本行政書士政治連盟との連携のもと、法改正や制度整備に向けた地道な活動を継続しており、行政書士制度の維持・発展を目指して尽力しております。

特に昨今、国全体でデジタル社会への転換が強く求められています。行政書士業務も例外ではなく、従来の紙による手続きから電子申請やペーパーレス化への移行が進みつつあります。しかし、現状では行政機関や地方自治体のDX化（デジタルトランスフォーメーション）が十分に進展しておらず、制度的にも技術的にも課題が残されています。このようなかで行政書士がデジタル化への対応を怠れば、時代の変化から取り残されかねません。個々の行政書

士が積極的に新しい技術を学び、デジタル社会の一員として業務の効率化と品質向上を図ることが求められています。

また、昨年は行政書士法の改正が行われ、「行政書士又は行政書士法人でない者は、他人の依頼を受けいかなる名目によるかを問わず報酬を得て、業として第一条の三に規定する業務を行う事が出来ない」旨が明確にされました。これは行政書士の専門性と信頼性を守るための重要な法改正であり、行政書士制度の社会的地位をより確かなものとする大きな意義を持っています。法制度の適正な運用と遵守を通じ、国民に安心して行政手続の支援を提供できる体制を整えることが、私たちの使命であります。

徳島県行政書士政治連盟としては、行政書士制度の発展と会員の地位向上を図るため、行政書士に理解と協力をいただける首長や議員の支援・推薦活動を積極的に行ってまいります。これらの活動は、すべての会員に恩恵をもたらし、地域社会における行政書士の信頼と役割拡大につながるものと確信しております。

結びに、徳島県行政書士政治連盟の今後の活動に一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。新たに徳島県行政書士会へご入会された皆様には、当政治連盟の趣旨をご理解のうえ、積極的なご参加をお願い申し上げます。本年も皆様とともに、行政書士制度の発展と社会への貢献を目指して邁進してまいります。

◆◆◆ 政連事務局日誌 ◆◆◆

令和7年10月17日 ・日政連との連絡会（於香川）開催

令和8年1月22日 ・日政連幹事会・支部長会（於東京）開催 松村会長 出席

事務局日誌 2025.8～2026.1

徳島県行政書士会

◆8月

- 6日・行政書士会無料相談所（於本会会議室）開設
7日～8日・日行連各部・委員会等全体会（於東京）開催 松村会長 出席

◆9月

- 3日・行政書士会無料相談所（於本会会議室）開設
5日・部長会（於本会会議室）開催
10日・理事・支部長・監察委員合同会議（於沖洲マリンホール）開催
12日・業務指導部実務研修会（於本会会議室）開催
18日・日行連会長会（於高知）開催 松村会長 出席
26日・グローバルキャリアフェア（於四国大学交流プラザ）開催
松村会長、山田理事 出席
徳島市一日合同行政相談所（於ふれあい健康館）開催 赤池部長 出席
30日・友好団体懇談会（於四国税理士会徳島県支部連合会事務局）開催 大西部長 出席

◆10月

- 1日・行政書士無料電話相談（於本会会議室）開催
15日・行政書士無料電話相談（於本会会議室）開催
17日・令和7年度日行連と四地協との連絡会（於ホテルマリンパレスさぬき）開催
19日・特定行政書士法定研修考查（於本会会議室）開催
29日・吉野川市一日合同行政相談所（於吉野川市民プラザ）開催 松村会長 出席

◆11月

- 5日・行政書士会無料相談所（於本会会議室）開設
9日・行政書士試験（於徳島大学）開催
11日・広報部会（於本会会議室）開催
12日・友好団体懇談会（於ザ グランドパレス）開催 大西部長 出席
19日～20日・日行連理事会（Zoom）開催 松村会長 出席
24日・徳島県士業ソフトボール大会（於吉野川南岸グラウンド）開催
25日・理事会（於本会会議室）開催
28日・業務指導部実務研修会（於本会会議室）開催

◆12月

- 3日・行政書士会無料相談所（於本会会議室）開設
 4日・災害WG2025年度研修（Zoom）開催 森理事 出席
 9日・日行連消防関係の業務に関する全国担当者会議（Zoom）開催 赤池部長 出席
 13日・徳島県士業ネットワークなんでも無料相談会（於四国大学交流プラザ）開催
 19日・日行連全国事務局長連絡会議（Zoom）開催 事務局 出席
 26日・事務局仕事納め

◆1月

- 6日・事務局仕事始め
 14日・行政書士会無料相談所（於本会会議室）開設
 19日・広報部会（於本会会議室）開催
 21日・業務指導部実務研修会（於本会会議室）開催
 22日・日行連理事会（於東京）開催 松村会長 出席
 23日・日行連新年賀詞交歓会（於東京）開催 松村会長、村上副会長 出席
 28日・日行連全国広報担当者会議（Zoom）開催 楠本部長 出席
 30日・役員合同会議、新年互礼会（於パークウェ斯顿）開催

会員の動静【8月～1月】**入会****■新規登録**

高橋 楓	鳴門・板野支部	R 7. 8. 1
中川祐紀	鳴門・板野支部	R 7. 9. 1
高橋英人	鳴門・板野支部	R 7. 9. 1
木本真希	鳴門・板野支部	R 7. 10. 2
福田最彦	鳴門・板野支部	R 7. 12. 15
長澤信吾	徳島中央支部	R 7. 12. 15

退会

藤井和治	徳島中央支部	R 7. 8. 31
木野裕司	徳島西部支部	R 7. 9. 30
青山卓嗣	鳴門・板野支部	R 7. 10. 10

訃報 鳴門・板野支部 青山卓嗣会員のご冥福をお祈りいたします。

なんでも経審Plusは、

建設業許可・経営事項審査電子申請システム

JCIPに対応!!



「会員登録」「利用料」「更新料」は一切不要です。
いますぐ無料でお使いいただけます。



許可・経審の“電子申請”も「なんでも経審Plus」

建設業許可・
経営事項審査
電子申請システム
(JCIP)

許可・経審
申請データ出力

許可・経審・分析申請書
作成ツール
**なんでも経審
Plus**

そのまま
登録できる!

「なんでも経審Plus」を使うと…

- ① JCIPへの申請データを作成できます! ※JCIP(建設業許可・経営事項審査電子申請システム)
- ② JCIPから取り出した前回データも取り込めます!
- ③ 経営状況分析申請用データも作成可能。そのまま電子申請するとお得に!

経営状況分析は“信頼と実績”的登録経営状況分析機関 登録番号 1

詳しい情報は <https://www.ciic.or.jp/>
または CIIC なんでも経審Plus 検索

CIIC 一般財団法人 建設業情報管理センター 西日本支部

〒540-0005 大阪府大阪市中央区上町A番12号 上町セイワビル9階

[お問い合わせ] 近畿地区 Tel 06-6767-2801 中国・四国地区 Tel 06-6767-2802

九州地区 Tel 092-483-2841

当財団は、情報セキュリティマネジメントシステム(ISO27001)に関するISO規格の認証を取得しています。



**WEB申込
おすすめ!**

行政書士事務所の経営安定をバックアップする

日本行政書士会連合会

行政書士 賠償責任補償制度

「行政書士は、依頼者を保護するために、職務上の責任について賠償責任保険に加入するように努める。*」

*日本行政書士会連合会 行政書士職務基本規則 第3章第48条(賠償責任保険)より

お申込方法

申込みは
インターネットで 簡単**6**ステップ

お手続きの流れ

全行団サイトURL▶ <https://reg.zengyodan.co.jp>



お申込み期間
インターネット申込締切：毎月末日

*2026年8月1日加入は、2025年7月18日締切となります。
郵便払込票申込締切：毎月20日（祝休日の場合は前営業日）
どちらのお申込みも、翌月1日補償開始です。

STEP①
お申込みサイトへアクセス
全行団サイトor QRコードからアクセスしてください。

STEP②
新規／更新の選択
新規・新規契約をご選択ください。
更新・更新契約を選択後、被保険者番号および行政書士登録番号をご入力ください。
(前年度の契約情報を引き込みます。)

STEP③
プラン選択・お客様情報の入力
ご希望のプランを選択いただき、お客様情報をご入力ください。

STEP④
メールアドレス認証
ご登録メールアドレスに届いた4桁のパスワードをご入力ください。

STEP⑤
お申込み内容の確認
お申込み内容をご確認のうえ、お申込みを完了してください。なお、お申込み完了後の変更はできません。

STEP⑥
申込完了時に加入者証をメールで送付!
保険料の振込
ご登録メールアドレスに決済方法をご案内いたします。内容をご確認いただき、支払期日までに保険料をお振込みください。

※出張封印取付作業代行業務に従事される方は、別途お手続きがございます。詳細は、パンフレット表紙又は別紙(出張封印取付作業代行業務に従事される方へ)をご確認ください。

〈取扱代理店〉

株式会社 全行団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目1番28号
虎ノ門タワーズオフィス10階
TEL.03(6450)1622 FAX.03(6450)1623
E-mail:shop@zengyodan.co.jp
URL:<https://www.zengyodan.co.jp>

〈引受保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社

担当課：広域法人部法人第二課
〒102-0075 東京都千代田区三番町6-4
TEL.03(3515)4153 FAX.03(3515)4154
〔非幹事会社〕
損害保険ジャパン株式会社

◆徳島県行政書士会の先生方へ◆

電子申請支援システム建設業統合版 Windows11 対応

全国5,000以上の
行政書士事務所様が継続利用中

経審・建設業許可等

ソフトが無料！



建設業許可（新規・更新・変更）／決算変更届（財務諸表等含む）／経営事項審査 経営状況分析／
経審・分析評点シミュレーション／顧客管理／月次処理／都道府県書式対応／JCIP連携／分析電子申請

インストール後
1年間無料! 行政書士会入会から
5年間無料!

行政書士会
会員様は

ワイス公共データシステムへ
年間1件の経営状況分析申請で

翌年も保守料金・バージョンアップ料金不要

ホームページからダウンロードして
今すぐご利用いただけます！

ワイス公共

検索

wisePDS ワイス公共データシステム 株式会社ワイス公共 検索

大阪営業所／〒540-0026 大阪市中央区内本町2丁目4番16号 オフィスポート内本町7階 TEL 06-6948-6615

本社 ／〒380-0815 長野市田町 2120-1

FAX 026-232-1190

TEL 026-232-1145

北海道営業所／〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目1 札幌時計台ビル11階

TEL 011-802-7685

福岡営業所／〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目4番8号 ダヴィンチ博多シティ3階

TEL 092-292-8101



住まいのホームドクター
(株)C.Dナカタ 一級建築士事務所
〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字向65-2
TEL(088)697-3910

徳島県行政書士会

指 定 店

はんのミヨシ

徳島県知事賞受賞 1級彫刻士
全国技能士会連合会 マイスター
徳島市中洲町1丁目70-2
TEL.652-9351 FAX.652-9399

「行政書士とくしま」の広告を募集しております

会員の皆様のご協力を是非お願いします。



1回分 5,000円

編 集 後 記

徳島県行政書士会の「行政書士とくしま」も皆様のご協力により、第195号を発刊することができました。協賛広告にご協力いただきました皆様、多忙ななか会報発行にご尽力いただきました皆様には、厚く御礼申し上げます。

さて、2025年におきましては、まず思い出されるのは「記録的猛暑」ではないでしょうか。ここ数年は毎年のように記録が更新されており、特に昨年の暑さは予想をはるかに超え、私の事務所のエアコンも壊れ、約10日間扇風機だけの危険な中で働きました。また、10月には初の女性首相が誕生し、長年停滞していた政治や経済が変わるのでないかという期待をしております。

2026年は日本経済が発展するのか大変気になるところではございますが、行政書士として何が出来るのかを今一度基本に立ち返り、会員の皆様のお役に立てるよう精進してまいります。

皆様におかれましては、益々ご発展されますよう、どうぞご自愛のうえお過ごしください。今後とも、「行政書士とくしま」をよろしくお願い致します。

(広報部員 藤澤 健司)

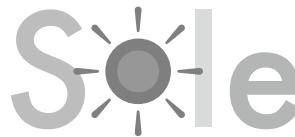
書籍・雑誌・新聞印刷出版

原田印刷出版株式会社

徳島市西大工町4丁目5
電話(088)622-2356
e-mail:haradapp@khf.biglobe.ne.jp

ソーレ・インターナショナル保育園

企業主導型保育園



藍住園 北島園 三軒屋園 脇町園

●お問い合わせ・お申し込み先
受付時間／午前9時～午後6時(月～金)

●各園日々の保育風景や園児の笑顔
などをご覧いただけます

0800-500-0555



公益社団法人

コスモス成年後見サポートセンター

C O S M * S

徳島県支部 コスモスとくしま



不動産その他の取引、相続など、様々な業務の局面で成年後見が関わるようになってきました。
コスモスとくしまでは県内各所で定期的に相談会を行い、また任意後見人・成年後見人などとして活躍しております。

成年後見に関するご相談など、お気軽に会員まで また、入会のお問い合わせ等もお待ちしております

〒770-0873 徳島市東沖洲2丁目1番地8 徳島県行政書士会 Tel. 088-679-4440 Fax. 088-679-4443
<http://www.cosmos-sc.or.jp> <http://cosmos-tokushima.jimdo.com>

世界の洋ラン年中満開 あんみつ館

(株式会社河野メリクロン直営施設)

営業時間/午前8時30分～午後5時(定休日毎週水曜日・年末年始休み)※詳しくはお問合せください

0120-53-1187 FAX 0883-52-5257

フリーコール IP電話をご利用の方・時間外の方は(0883)-53-1187 <https://www.anmitsukan.jp/>

〒779-3604 徳島県美馬市脇町大字北庄551-2 (徳島自動車道脇町インターチェンジより車で5分)



あん
みつ
姫
イメージキャラクター

新入会員募集中！



不動産業の開業はハトマークの宅建協会で

開業・業務の様々なお悩みをサポート
あなたの夢を全力で応援します

不動産業界会員数No.1 選ばれるのには理由があります

- 免許申請サポート●開業資金軽減●各種研修会・講演会
- 法律・税務相談●レンズ・物件検索サイト利用●契約書等書式ダウンロード●宅建士賠償責任保険●手付金保証・保管制度●その他

お気軽に
ご相談
ください



不動産に関する 無料相談

売買・賃貸・空き家等
あなたの悩みや疑問に
お答えします。
まずは、お電話ください。

とき: 毎週金曜日
(第5・祝日除く)
午後1時～4時

公益社団法人 徳島県宅地建物取引業協会

公益社団法人 全国宅地建物取引業保証協会徳島本部

徳島市万代町5丁目1-5(徳島県不動産会館)

TEL.088-625-0318 FAX.088-625-3669

<http://www.tokushima-takken.jp>

会報 第195号 令和8年1月31日発行

行政書士とくしま

発行所 徳島県行政書士会

会長 松村和人

編集人 広報部長 植木あゆみ

印刷所 原田印刷出版株式会社